

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公開番号】特開 2003-175476 (P2003-175476A)
【公開日】平成 15 年 6 月 24 日 (2003.6.24)
【出願番号】特願 2002-325054 (P2002-325054)
【国際特許分類第 7 版】
B 2 5 C 1/08
B 2 5 D 9/11
【F I】
B 2 5 C 1/08
B 2 5 D 9/11

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 11 月 7 日 (2005.11.7)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更

【補正の内容】
【発明の名称】燃焼工具

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】 燃料計量バルブを収納する筐体と、
前記燃料計量バルブとの流体連通状態で前記筐体の中に收容されるよう形成された燃料
セルであって、当該燃料セルからアダプターを回転して取り外すことを試みるならば前記
アダプターが破損するように前記アダプターに取り外し不能に固定される燃料セルと、
前記燃料計量バルブとの前記流体連通状態において前記アダプターを解放可能に固定す
るために前記筐体内に配置されたラッチと、を具備し、
前記燃料セルは、前記アダプターと前記ラッチとの係合により前記筐体内に保持される
燃焼工具。

【請求項 2】 前記アダプターは、ノズルとベースとを具備し、
前記ノズルおよび前記ベースは、複数のサポートリブにより一緒に固定され、
前記サポートリブは、前記燃料セルから前記アダプターを回転して取り外すことを試み
るならば、せん断破壊を受けることにより前記燃料セルから前記アダプターが取り外され
ることを防止するように形成される、
請求項 1 に記載の燃焼工具。

【請求項 3】 前記アダプターは非円形形状部分を有し、
前記ラッチは、前記アダプターの挿入または取り外しの際に前記非円形形状部分を收容
するよう形成されたブラケットを有し、
前記アダプターが回転された時に前記工具からの前記アダプターの取り外しが防止され
るように前記ブラケットが形成されている、
請求項 1 に記載の燃焼工具。

【請求項 4】 前記非円形形状部分は、周方向に離間された複数の突起部を有し、
前記ブラケットは、内側方向に放射状に突出して離間する複数の耳部を有する開口部を

形成し、

前記アダプターが挿入または引き出される際に前記突起部が前記耳部の間を通過することができ、前記アダプターが回転された時に前記アダプターの引き出しを防止するために前記耳部が前記突起部と係合するように、前記耳部は構成および配置される、

請求項 3 に記載の燃焼工具。

【請求項 5】 前記ラッチは、前記燃料計量バルブとの係合状態において前記アダプターを解放可能に保持するための少なくとも一つの付勢固定部材を有する、請求項 1 に記載の燃焼工具。

【請求項 6】 前記ラッチは、押圧および回転動作により前記アダプターを受け入れ保持するように形成されたブラケットを有し、前記固定部材が前記アダプターの回転を防止するために前記アダプターに係合するように構成および配置されている、請求項 5 に記載の燃焼工具。

【請求項 7】 前記アダプターは、周方向に離間された複数の突起部を有し、前記固定部材は隣接した前記突起部の間で前記アダプターと係合する、請求項 6 に記載の燃焼工具。

【請求項 8】 前記固定部材は、前記燃料セルの手動の掘りにより打ち負かされる付勢力を前記アダプターに対して及ぼす、請求項 6 に記載の燃焼工具。

【請求項 9】 前記固定部材は、前記燃料セルの解放を許可するために手動の解放が可能である、請求項 6 に記載の燃焼工具。

【請求項 10】 前記ラッチは、閉じ位置と開き位置との間で可動な少なくとも一つの固定用舌部を持つラッチ本体と、前記アダプターとの前記係合を解放し前記工具から前記燃料セルを引き出すことを許可するために、前記少なくとも一つの固定用舌部を移動させるための解放部材とを有する、請求項 1 に記載の燃焼工具。

【請求項 11】 燃料計量バルブを収納する筐体と、

アダプターを有して前記燃料計量バルブとの流体連通状態で前記筐体の中に收容されるよう形成された燃料セルと、

前記燃料計量バルブとの前記流体連通状態において前記アダプターを解放可能に固定するために前記筐体内に配置されたラッチと、を具備し、

前記アダプターは非円形形状部分を有し、

前記ラッチは、前記アダプターの挿入または取り外しの際に前記非円形形状部分を收容するよう形成されたブラケットを有し、

前記アダプターが回転される時に前記工具からの前記アダプターの取り外しが防止されるように前記ブラケットが形成され、

前記非円形形状部分は、周方向に離間された複数の突起部を有し、

前記ブラケットは、内側方向に放射状に突出して離間する複数の耳部を有する開口部を形成し、

前記アダプターが挿入または引き出される際に前記突起部が前記耳部の間を通過することができ、前記アダプターが回転される時に前記アダプターの引き出しを防止するために前記耳部が前記突起部と係合するように、前記耳部は構成および配置される、

燃焼工具。

【請求項 12】 燃料計量バルブを収納する筐体と、

アダプターを有して前記燃料計量バルブとの流体連通状態で前記筐体の中に收容されるよう形成された燃料セルと、

前記燃料計量バルブとの前記流体連通状態において前記アダプターを解放可能に固定するために前記筐体内に配置されたラッチと、を具備し、

前記ラッチは、前記燃料計量バルブとの係合状態において前記アダプターを解放可能に保持するための少なくとも一つの付勢固定部材を有し、

前記ラッチは、押圧および回転動作により前記アダプターを受け入れ保持するように形成されたブラケットを有し、前記固定部材が前記アダプターの回転を防止するために前記アダプターに係合するように構成および配置されている、

燃 烧 工 具。